

令和7年度 学校評価のまとめ（後期）

保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度2学期末には、学校評価の保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。この評価を大切に受けとめて、今後の学校運営に生かして参りたいと思います。

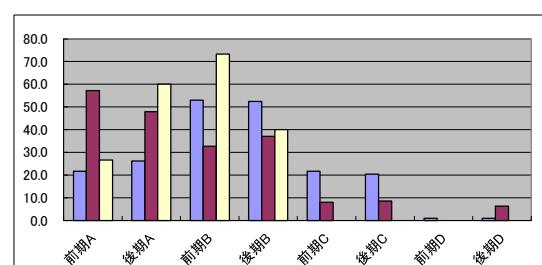
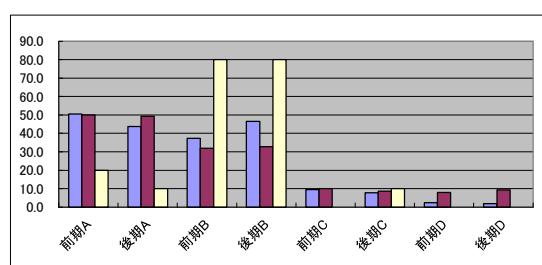
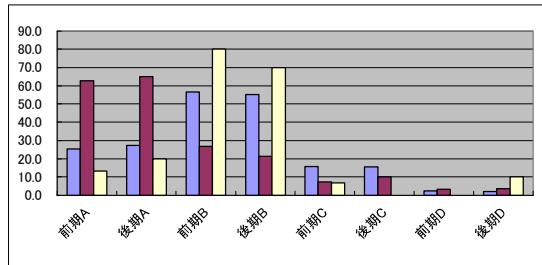
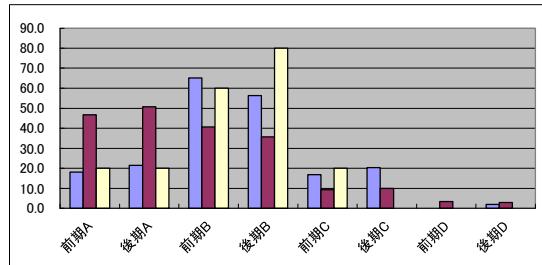
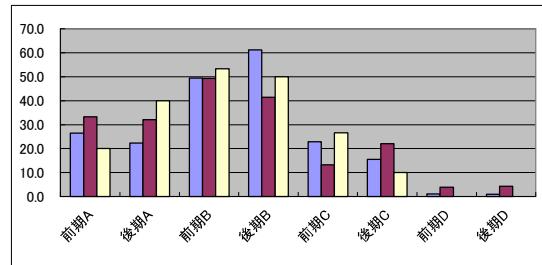
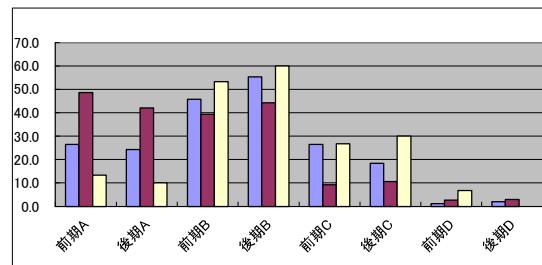
評価の結果はグラフ化し、また本年度前期のものと比較できるように作成しました。

1. 学校評価アンケート集計結果

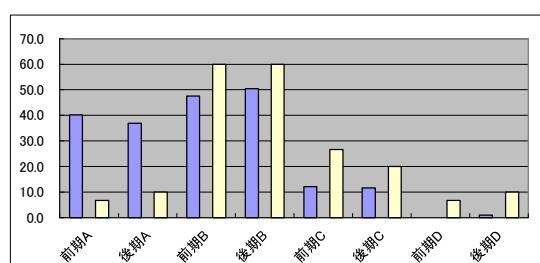
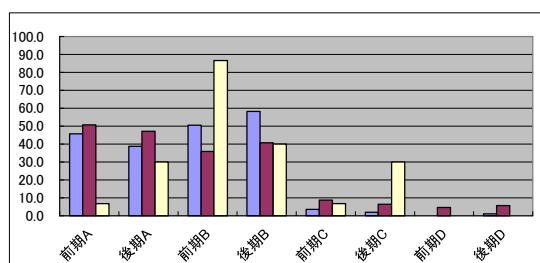
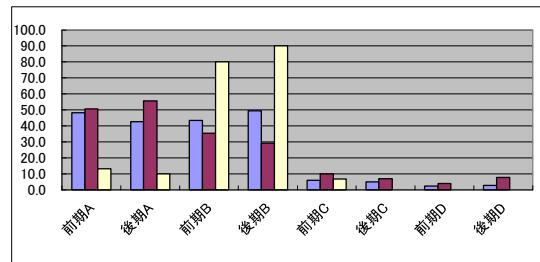
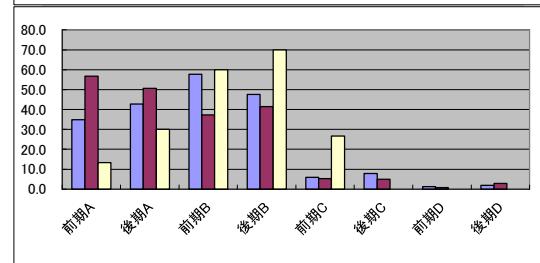
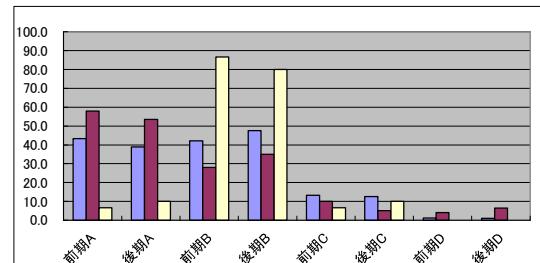
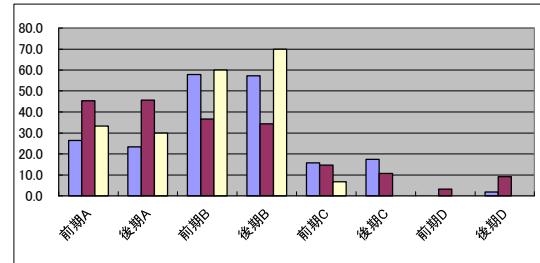
○ 評価基準 A…達成できた B…おおむね達成できた C…やや達成できなかった D…達成できなかった

グラフは左から
保護者 児童 職員

評価項目		保護者	児童	職員
（教科指導）				
1 【授業の流れがわかる板書】 学習問題や課題を明確に据え、1時間の授業の流れがわかる板書ができたか。 (子どもたちは、学習の手順やねらいが、分かって取り組んでいる。)	A	前期A 26.5	48.7	13.3
	後期A	24.3	42.1	10.0
	B	前期B 45.8	39.3	53.3
	後期B	55.3	44.3	60.0
	C	前期C 26.5	9.3	26.7
	後期C	18.4	10.7	30.0
	D	前期D 1.2	2.7	6.7
	後期D	2.0	2.9	0.0
2 【考え方交わり合う授業】 自分の考え方を書いたり、話したりして、自分の考え方を表している。 (授業では、自分の考え方を書いたりして、意欲的に学習に関わるようしている。)	A	前期A 26.5	33.3	20.0
	後期A	22.3	32.1	40.0
	B	前期B 49.4	49.3	53.3
	後期B	61.2	41.4	50.0
	C	前期C 22.9	13.3	26.7
	後期C	15.5	22.1	10.0
	D	前期D 1.2	4.0	0.0
	後期D	1.0	4.3	0.0
3 【基礎基本の力を定着】 授業での定着問題やチャレンジタイムやドリル学習の時間を通じ、基礎基本の定着を図ることができたか。 (子どもたちは授業中、集中して学習に取り組み、学んだことをきちんと身につけようとしている。)	A	前期A 18.1	46.7	20.0
	後期A	21.4	50.7	20.0
	B	前期B 65.1	40.7	60.0
	後期B	56.3	35.7	80.0
	C	前期C 16.9	9.3	20.0
	後期C	20.4	10.0	0.0
	D	前期D 0.0	3.3	0.0
	後期D	1.9	2.9	0.0
4 【家庭学習の習慣化（宿題）】 学年の発達段階に応じ、授業に関わった補充的な内容や発展的な内容等の家庭学習に取り組ませることができたか。 (子どもの家庭学習について、家でも指導したり確認したりしている。)	A	前期A 25.3	62.7	13.3
	後期A	27.2	65.0	20.0
	B	前期B 56.6	26.7	80.0
	後期B	55.3	21.4	70.0
	C	前期C 15.7	7.3	6.7
	後期C	15.5	10.0	0.0
	D	前期D 2.4	3.3	0.0
	後期D	2.0	3.6	10.0
（生活全般）				
5 【楽しい学校づくり】 子どもたちが毎日学校へ来るのが楽しいと感じられるような学校づくりをしているか。 (子どもたちは、毎日学校へ行くのが楽しいと感じている。)	A	前期A 50.6	50.0	20.0
	後期A	43.7	49.3	10.0
	B	前期B 37.3	32.0	80.0
	後期B	46.6	32.9	80.0
	C	前期C 9.6	10.0	0.0
	後期C	7.8	8.6	10.0
	D	前期D 2.4	8.0	0.0
	後期D	1.9	9.3	0.0
6 【あいさつの励行】 あいさつを交わし合い、子ども、教職員、地域の方とのつながりを深めることができたか。 (子どもたちは、すすんであいさつしようとしている。)	A	前期A 21.7	57.3	26.7
	後期A	26.2	47.9	60.0
	B	前期B 53.0	32.7	73.3
	後期B	52.4	37.1	40.0
	C	前期C 21.7	8.0	0.0
	後期C	20.4	8.6	0.0
	D	前期D 1.0	0.0	0.0
	後期D	1.0	6.4	0.0



7	【教育相談】 子どもたちや保護者の困り感を受け止め、相談にのることができるようにならなかったか。 (子どもたちは、困ったことがあった時先生や友だちに相談できる。)	A	前期A	26.5	45.3	33.3
			後期A	23.3	45.7	30.0
		B	前期B	57.8	36.7	60.0
			後期B	57.3	34.3	70.0
		C	前期C	15.7	14.7	6.7
			後期C	17.5	10.7	0.0
8	【支えあい協力しあう集団づくり】 活動を通して、児童一人一人が学級・学校に居場所を感じることができたか。 (みんな考えた活動を学級や学年で楽しくできる。)	D	前期D	0.0	3.3	0.0
			後期D	1.9	9.3	0.0
		A	前期A	43.4	58.0	6.7
			後期A	38.8	53.6	10.0
		B	前期B	42.2	28.0	86.7
			後期B	47.6	35.0	80.0
9	【道徳教育・人権教育の推進】 教育活動全体で道徳教育を意識して行うとともに、「道徳の時間」の授業を充実させることができたか。 (学校は、人権教育や道徳教育などを通して、優しさや思いやりのある子どもを育てようとしている。)	C	前期C	13.3	10.0	6.7
			後期C	12.6	5.0	10.0
		D	前期D	1.2	4.0	0.0
			後期D	1.0	6.4	0.0
		A	前期A	34.9	56.7	13.3
			後期A	42.7	50.7	30.0
10	【自尊感情を高める】 活動を通して、自他の良さを認め合えることができたか。 (友だちや先生は、自分のいいところを認めてくれている。)	B	前期B	57.8	37.3	60.0
			後期B	47.6	41.4	70.0
		C	前期C	6.0	5.3	26.7
			後期C	7.8	5.0	0.0
		D	前期D	1.2	0.7	0.0
			後期D	1.9	2.9	0.0
〈教育課程〉						
11	【地域の力を活かす教育活動】 地域の方をボランティアとして招くなど、地域の方の力を学習に活かしたり地域との交流を深めたりすることができたか。 (学校に地域の方をボランティアとして招くなどして、地域との連携を図ることができたか)	A	前期A	48.2	50.7	13.3
			後期A	42.7	55.7	10.0
		B	前期B	43.4	35.3	80.0
			後期B	49.5	29.3	90.0
		C	前期C	6.0	10.0	6.7
			後期C	4.9	7.1	0.0
12	【校種間のつながり】 幼稚・小・中の校種間の交流活動や情報交換などを行うことができたか。 (学校は保育園・幼稚園から小学校・中学校へのスムーズな移行を考慮して教育活動をしているか。)	D	前期D	2.4	4.0	0.0
			後期D	2.9	7.9	0.0
		A	前期A	45.8	50.7	6.7
			後期A	38.8	47.1	30.0
		B	前期B	50.6	36.0	86.7
			後期B	58.3	40.7	40.0
		C	前期C	3.6	8.7	6.7
			後期C	1.9	6.4	30.0
		D	前期D	0.0	4.7	0.0
			後期D	1.0	5.7	0.0



【学校評価アンケートの結果における感想と課題】

【児童評価アンケートの結果における成果と課題】

- ・項目1の「授業内容が分かる板書」においては、保護者・児童のAB評価が4%ほど増えました。今後も、どの子にも分かりやすい授業・板書に留意し、学びの定着につなげていきたいと思います。
- ・項目2の「考え方・関わり合う授業」においては、児童のAB評価が10%ほど少なくなった。自分の考え方をもった後、必要感をもってペアやグループで話しあったり、全体で考え方をしたりしながら、課題を解決していかれるような授業を目指してまいります。
- ・項目3の「基礎学力の力を定着」においては、児童のAB評価は85%ほどと、前期とほぼ変わりませんでした。今後もさらに、教材研究に力を入れ、基礎学力の定着に向けて取り組んでまいります。
- ・項目4の「家庭学習・習慣化」においては、児童のAB評価は85%ほどと、前期とほぼ変わりませんでした。今後も家庭学習について、保護者の皆様と協力、連携しながら取り組んでまいりますので、よろしくお願いします。
- ・項目5の「楽しい学校作り」においては、児童のAB評価は80%ほどと、前期とほぼ変わりませんでした。子どもたちにとって、学校が楽しいところであるよう魅力ある学校づくりに取り組んでまいります。
- ・項目6の「あいさつの励行」においては、保護者のAB評価が4%ほど増えました。今後とも、あいさつが習慣化する、明るい学校作りを目指してまいります。
- ・項目7の「教育相談」においては、児童のAB評価がほぼ変わらませんでしたが、その一方で、D評価は6%ほど上がっていました。そのように感じている児童がいることを真摯に受け止め、相談週間や日常で児童の悩みや困惑に寄り添えるよう留意してまいります。また、日頃から相談する關係づくりに心がけたいと思います。
- ・項目8の「支えあい協力」を集団作りにおいては、保護者・児童と共にAB評価が85%ほどとほぼ変わりませんでした。今後とも、お互いに支えあい協力することのよさを感じできるような活動を取り入れ、温かいクラス作りを目指してまいります。
- ・項目9の「道徳教育・人権教育の推進」においては、保護者・児童のAB評価が8%ほど増えました。今後とも、優しさや思いやりのある子どもの育成に努めてまいります。
- ・項目10の「自尊感情を高める」においては、保護者・児童のAB評価とD評価は共に、前期とほぼ変わりませんでした。今後とも、児童の良さを認め、自尊感情を高めるよう留意してまいります。
- ・項目11の「地域の力を活かす活動」においては、保護者・児童のAB評価とD評価は共に、前期とほぼ変わりませんでした。今後とも、地域の皆様と連携して、交流を深めてまいります。

※保護者の皆様からは、多くの貴重なご意見・ご要望をお寄せいただき、ありがとうございます。皆様からいただいたご意見・ご要望については、真摯に受け止め、対応してまいります。また、職員への温かい言葉も多数いただき、ありがとうございました。アンケートでC・Dと答えた児童がいることを大切に受け止め、今後も、保護者の皆様と力を合わせ、より良い塩川小学校を目指してまいりたいと思います。ご協力のほど、よろしくお願い致します。